

## 【恵利原橋(進捗状況 12月)】

# ケーブルクレーン直吊工法による架設を開始しました！



令和6年4月より着手し概ね9ヶ月が経過しました。  
ようやく、すべての準備が整い桁架設を開始しました。  
これからは、仮設構造物に発生する応力が增大していきます。合わせて、架設桁の挙動にも配慮しなければなりません。  
日常の安全確認に加え、従来の目視確認を怠ることなく、  
また、「墜落災害ゼロ職場」を達成するため、今まで以上に、一人一人とコミュニケーションを図り安全意識を高く持って工事を進めます。

現場代理人・監理技術者:狩野 工事主任:ファット・中谷

